新卒者研修プログラム

技術の習得



・各病棟の教育委員と一緒に技術チェック表を用いて習得していく。
・新卒者1名につき、プリセプター1名がつき、精神面でのサポートを行う。
・看護ポケットマニュアルを病院より支給する。
（QRコードを読み取り、100種類以上の技術動画が視聴可能）

知識の習得



・精神科医師、精神保健福祉士、作業療法士、薬剤師などが講師となり、対面式の院内研修で専門的な理解を深める。
・ｅ-ラーニングを利用し、動画視聴をもとに毎月のレポート課題を進め、効率よく知識を身につけていく。
・医療安全や虐待防止、接遇向上、感染対策や行動制限最小化など、多職種と一緒に研修に参加する。
・院内研修はすべて業務時間内に参加する。
・1年の最後に、ケーススタディとして学びや気づきをまとめる。



年 間 研 修



4月　三杉会外来合同ハイキング

　入院患者様と外来患者様、断酒会メンバーと一緒にハイキング。
アルコール依存症から回復できた当事者の体験談を交え、多職種での支援を考える機会になります。

6月　院外活動研修（自助グループ見学）

　患者様の回復を支援する上で、自助グループと病院の連携は重要です。
退院後の患者様の回復をイメージできるように、さまざまな自助グループや回復支援施設を見学します。

9月　野外活動研修

　新卒者と一緒に、各部署の課長や先輩看護師を交え、院外活動、レクリエーションで交流を深めます。

10月～3月　ローテーション研修

　他病棟・外来・デイケアなど、さまざまな部署の特徴を体験し、看護の方向性や業務の流れを学びます。